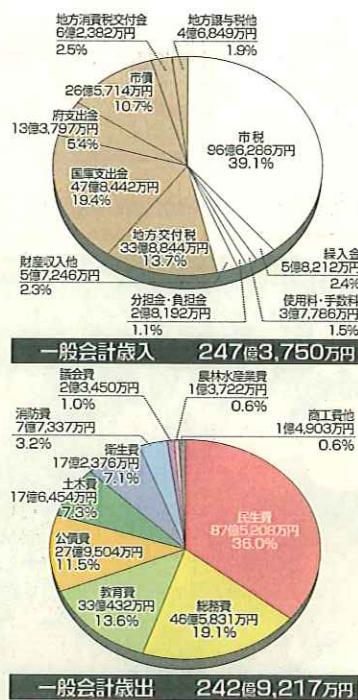


平成21年度決算一般会計

歳入 247億3,750万円
歳出 242億9,217万円



平成21年度の一般会計決算額は、歳入247億3千750万円、歳出242億9千217万円です。歳入歳出の差し引き額は4億4千533万円です。翌年度へ繰越すべき財源7千238万円を差し引いた実質収支は3億7千295万円となっています。

一般会計の歳入総額は、**■歳入の概要**で述べたとおり、決算特別委員会で審査され、12月に開会する市議会第4回定期会に報告されます。

平成22年度一般会計の決算額を矢じりにします。決算は、平成22年1月25日付で、決算特別委員会で審査され、12月に開会する市議会第4回定期会に報告されます。

前年度と比較して33億7千145万円(15・8%)増加しています。

増加した主なものは、国庫支出金22億8千63万円(85・7%)、繰越金1億3千278万円(96・8%)、市債14億3千454万円(117・3%)等です。市税は4億8千466万円(△4・8%)の減となりました。

平成21年度会計別決算状況				
	会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引
特別会計	一般会計	247億3,750万円	242億9,217万円	4億4,533万円
	休日応急診療所	3,930万円	3,930万円	—
	駐車場	1,859万円	1,722万円	137万円
	老人医療	8,375万円	8,126万円	249万円
	下水道事業	21億3,182万円	19億552万円	2億2,630万円
	国民健康保険	71億7,705万円	78億1,905万円	△4億4,200万円
	介護保険	33億1,296万円	33億681万円	615万円
	後期高齢者医療	10億30万円	9億8,277万円	1,753万円
水道事業会計	収益的の收支	13億8,730万円	14億4,916万円	△6,186万円
	資本的の收支	7,175万円	3億7,195万円	△3億20万円

国庫支出金は、小・中学
校費の補助金が増加。市債
は、土木債、教育債、臨時
財政対策債、退職手当債な

どが増加しました。市税は、法人市民税と市たばこ税が大きく減少しました。

市長のふれあい日記

やわた大発見 その1

さんの発見があります。

やれた大発見（その1）
「寛永の三筆」松花堂昭乘が暮らし
た男山四十八坊の一つ「瀧本坊」の
遺構が石清水八幡宮本殿東側の男山の
中腹付近で見つかりました。昭乗の
ために江戸前期の大名茶人の小堀遠州
が手掛けた茶室「閑雲軒」というそう
です。

に男山の斜面からせり出す「空中茶室」だったとか。わがまち八幡には、たく

平成23年度は私の1期目の総仕上げの予算であります。第4次総合計画に基づく私の「やわた8つのマニフェスト」の実現に向けて「まちづくり」をテーマに予算編成を行います。力を注ぎたいことが山ほどあります。どうすれば実現できるのか、と日々頭を悩ませています。財源と市民協働とを充実しなければなりません。よろしくお頼いします。

た人や団体を表彰しました。
表彰式は、市文化センタ
ーで開催。市長が、長年に
わたり文化・スポーツの振
興・発展に貢献された5人
と2団体に功労賞を贈りました。
また、昨年の9月から
今年の8月末までの一年
間、全国規模の大会等で優
秀な成績を収めた29人と
団体に、優秀選手賞などを

文化賞・スポーツ賞
34人と4団体を表彰

受賞者は次のとおりです。(敬称略)

職手当や定額給付金給付費等が追加の理由は、総務費が汨業費、衆議院議員選挙費等です。民生費は、自立支援費、生活保護費等が増加しました。教育費は、小・中学校のデジタルテレビ整備事業費、普通教室等コンピュータ整備事業費や、八幡第二小橋本小、男山中、男山第二中、男山第三中の整備事業費、有都幼稚園整備事業費等により増加しました。

新防災行政無線の設置工事を開始

10月号の広報紙でお知らせしました新防災行政無線の設置工事を11月15日から開始しました。工事期間中、周辺の皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

計画では、来年2月末までに、市内31カ所に順次設置工事を行い、2月には計

験放送を予定しています。
試験放送の実施日時等、
詳細が決まれば、事前に広
報紙等でお知りください。



災害対応型飲料用自動販賣機

市はこのほど、市役所分庁舎、母子健康センター、生涯学習センターの3カ所に災害対応型飲料用自動販売機一写真一を設置しました。同自販機は設置業者(3社)の協力により大規模災害時に自販機内の飲料水などを無償提供する仕組みになっています。



◆問い合わせ 総務課

